令和6年度三郷市上水道事業特別会計予算の概要

1. 業務量

給水戸数は72,809戸で、前年度と比べ471戸(▲0.6%)の減、有収水量は14,611,000 m³で、前年度と比べ589,000 m³(▲3.9%)の減を見込みました。

2. 収益的収支の状況(税込)

令和6年4月からの水道料金改定により、収入の大部分を占める給水収益を前年度に比べ267,430千円(12.6%)の増、消費税還付金等の営業外収益を24,726千円(▲6.9%)の減とし、収入全体では245,077千円(9.5%)の増を見込みました。

支出では受水費や動力費、委託料といった営業費用を前年度に比べ 48,410 千円 (▲ 1.9%) の減、利息の支払いといった営業外費用を 4,691 千円 (9.9%) の増とし、支出全体では 43,419 千円 (▲1.6%) の減を見込みました。

収益的収支の差引額は199,792千円で、前年度に比べ288,496千円の増となり、消費税等の影響額を差し引いた結果、純利益を111,572千円と見込みました。

3. 重点施策

災害に強い施設整備の推進

·配水管整備事業 (予算額 1,005,950 千円)

石綿セメント管や早稲田地区の配水管などの老朽管の布設替えを進め、管路の耐 震化を推進していきます。

· 県水直送管整備事業 (予算額 99,000 千円)

令和3年度より着手している、県の浄水場から購入した水を送るための送水管と、 市の配水管とをつなぐ直送管の整備事業を継続して実施します(4か年事業)。